

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	行事の案内をしても町内会から参加して下さることは少ない。もっと地域交流を深めたいと思う。	グループホーム見学会を開き、一般公開しているのでもっと見学に来て欲しい。	パンフレットをポスティングしたり、口コミでも知って頂くよう工夫する。	3ヶ月
2	12	離職者を出さない。	入社したスタッフが全員定着する。	受入れ体制を検討し、研修制度を充実する。	3ヶ月
3	48	マンパワー不足から入居者様の役割、楽しみごとのために接する時間が少ない。	残存能力を生かして、個人の趣味や楽しみごとを継続してもらうよう努力する。	一人ずつでも良いので、声かけ・見守りで趣味を継続してもらい、生きがいのある生活を送ってもらう。	1ヶ月
4	35	災害時にはあわててしまい、適切な行動ができるか不安だ。	絶対に家事を出さないよう注意する。もし出火した場合には、適切な行動ができるようにする。	日頃非常時取るべき行動が身につくようミーティングや訓練を行なう。地域の協力を頂けるよう、地域交流を深める。	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。